

家庭裁判所調査官 インターンシップ レポート

R1.9.6
金沢家庭裁判所



当日の様子
を参加者の
声とともに
紹介するよ♪



かーくん

令和元年9月6日(金)、金沢家庭裁判所で2回目となる家庭裁判所調査官インターンシップが行われました。

12名の学生の皆さんが参加し、家事事件調査の模擬体験や少年事件調査の模擬体験などのプログラムに熱心に取り組む様子が見られました。

【Program】

- ・ 9:15～ 開催の挨拶、導入説明
- ・ 9:30～ 家事事件調査の模擬体験
- ・ 13:15～ 少年事件調査の模擬体験
- ・ 15:00～ 庁舎見学
- ・ 15:20～ 家庭裁判所調査官との座談会
- ・ 15:55～ 全体まとめ

9:30～12:15

家事事件調査の模擬体験

【実施内容】

事例DVD視聴
子の心情に関する個人検討・グループ検討
検討結果の発表
調査に関する個人検討・グループ検討
検討結果の発表
家庭裁判所調査官による講義・まとめ



【参加者の声】

模擬だったが非常に充実していた。家庭裁判所調査官の方のアドバイスがあつてすごく分かりやすかつた。

心が痛む内容のDVDを見て、この子の心に寄り添うにはどうしたらいいだろうと考えることができた。他の班の意見や、実際の家庭裁判所調査官の話も聞けて、考えを深めることができた。

意見を交換し合うことで新たな考え方ができるようになり、興味深かつた。

子供の味方であることは大変難しいことだつた。言動の裏に隠された心理を読み取るプロになりたい。

13:15～14:50

少年事件調査の模擬体験

【実施内容】

模擬面接の導入・事例紹介
事前検討
模擬面接Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
まとめ



【参加者の声】

シナリオをグループでロールプレイして少年事件に対する理解を深めるという新鮮な体験を行うことができた。自分が持つ気付きや意見を相手に伝えることが非常に困難であり、今後のためにどのような能力が必要かを知ることができた。

少年の気持ちを考えてうなずいて聞いたりするのが難しかつた。

聞く側(家庭裁判所調査官)と聞かれる側(少年)の両方を体験できて興味深かつた。

ロールプレイを通して、異なる視点から心情を読み取ることができた。言葉のかけ方によって相手の話をうまく引き出していく技術はすごいと思つた。

15:00~15:20
庁舎見学

【参加者の声】

普段は見られない調査室や少年審判廷を見ることができ、興味深かった。

家事審判廷の椅子に着席するという貴重な体験ができて嬉しかった。

少年審判廷や児童室の設備に様々な工夫がしてあるのが印象深かった。

初めて審判廷を見ることができて純粋に感動した。思ったよりも閉鎖感はなく、年齢の低い少年や保護者の方も安心して審判を受けることができるという印象を持った。



15:20~15:55
家庭裁判所調査官との座談会

【参加者の声】

気になるところを包み隠さずズバズバ答えていただき、大変貴重な時間だった。

家庭裁判所調査官のやりがいや勤務時間などを直接聞いて、すごく興味を持った。

転職のことなど実情が知れてよかった。

家庭裁判所調査官という仕事に楽しみながらやりがいを感じ、誇りを持って働いていることがよく分かった。

今後の自分の進路実現に活かせる貴重なアドバイスを聞いてすごくためになった。

いろいろな体験談や想いが聞いてよかった。また、裁判所のアットホームな感じもよく伝わってきて、裁判所は素敵なおところだと思った。

様々な分野を専攻している学生のみなさんが初対面でもそれぞれの意見を活発に交わっていたのが印象的だったよ。家庭裁判所調査官の仕事を知ってもらえてうれしかったよ。
参加してくれたみんな、本当にありがとう。

